



長万部小学校



交通安全教室（4/12）



児童総会（4/23）



1年生を迎える会（4/24）

写真で見る 学校の様子



静狩小学校



給食っておいしいね！～1年生「はじめての給食」～（4/11）



しっかり点検をして、さあ出発！～交通安全教室～（4/16）



これからお話になります！～1年生を迎える会～（4/24）



豊かな心を育むために

国縫小学校長
木村 孝

五月十日から十六日まで
は愛鳥週間でした。国縫では、ちょうど愛鳥週間の始まる前後にウグイスの「ホーホケキョ」という声が聞かれ始めました。その後もいろいろな小鳥のさえずりが絶えず聞こえてきます。これから夏に向けては、カッコウや「テッペンカケタカ」と聞こえるホトトギスの鳴き声も聞こえてくることでしょう。鳥だけではなく、野原には季節ごとにたくさん草花が咲き誇っています。

子どもたちは、このような四季折々の美しい自然の変化に気づいてくれているのでしょうか。

これからの教育では、子どもたちに豊かな心を育むことが大きな課題となっています。

そのために、まずお父さんお母さん方が四季折々の美しい自然のうつろいに

関心を持つことが大切です。そして、折にふれてお子さんと語り合っていたきたいと思えます。そうした中で、子どもたちが、地域の自然や風物に目を向け、自然の美しさを素直に感じ取ってくれるようになるのではないのでしょうか。

「鳥」に話を戻しますと、四月末にうれしいニュースがありました。佐渡トキ保護センターによりますと、昭和五十一年以来三十六年ぶりに野生下でのトキのふ化が確認されたそうです。日本産のトキは、一度野生種は絶滅したのですが、その後人口飼育下での繁殖と放鳥が行われていました。再び、野生のトキが空を舞う日が来ることを願っています。

豊かな自然を未来の子どもたちに引き継いでゆくことも私たち大人の大切な使命だと思っています。

長万部の

教育 コーナー



今、学校では

どれだけ体力が向上したんだろうか？

長万部高等学校

でお世話になります。

本年度は、1年生35人、2年生26人、3年生30人、全校生徒91人で学校が始まりました。さて、この写真は5月2日に行われた体力測定の写真です。生徒たちはいきいきと学校生活を送っています。さらに、5月16日には高野連の大会を皮切りに、5月25日からは高体連の大会も始まります。



ハイハイ・よちよち組のみんな さがえ保育所

今年度のさがえ保育所は、59名でスタートし2ヶ月が過ぎました。新入児も生活のリズムをつかみ、今月16日の運動会に向け、はりきって練習しています。一番小さなひよこ組は、ハイハイや、やっと歩けるようになった、よちよち9名です。ミルクや離乳食をたくさん食べ日に日に成長の様子が目に見え、大きいクラスのお兄ちゃん、お姉ちゃんたちに見守られながら、たくさん遊んでもらっています。5月の子どもの日には、「こいのぼり」や「5月人形」のように元気ですくすく育つように願っています。



「元気になるね!!」

「多くのことを学んだ修学旅行」 長万部中学校

昨年度は、東日本大震災の影響で、行き先が北海道内へ変更になりましたが、今年度は再び岩手県を中心とした東北方面の修学旅行となりました。

中尊寺の見学や、猊鼻溪の川下り、盛岡手作り村での作品作り、子ども科学館でのプラネタリウム鑑賞、康楽館での舞台裏見学と芝居鑑賞など

盛りだくさんの内容でした。また、2泊目は生徒だけで安比高原のペンションに宿泊し、思い出深いものとなったようです。

この修学旅行を通して、時間をきちんと守る行動の大切さや団体行動でのルールを守ることの大切さなど、多くのことを学び大きく成長して帰ってきました。



安比高原ペンションにて